

平町時報

日五
編輯人 岡田弘成
印刷所 加納活版所
發行所 平町時報社
一部金貳圓 一月金拾圓
廣告料 一行十二字 拾五錢
日刊 日曜祝祭日 翌日休刊

防空演習問題で 平町會に大波瀾

玩具費として高過ぎる

當局の嘆願で漸やく可決

平町の本年度豫算審議の町會に於て町會は在郷軍人分會の豫算を削減したので軍部を謳歌する一部の人の神經を尖らせた事は耳新らしい事であるが、十五日の防空演習經費の審議町會に於て又々議論沸騰し、町當局の提案がはや撤回の悲運に遭ひさうな空氣が漲つたが、酒井助役が「縣の命令で平町が主体となつて行ふのだから……」と町會に嘆願の聲を洩らしたので「防護團が完全なものとなるまで」といふ條件つきで漸やく原案一千圓が可決されたが、その間議員の口吻によつて地方在郷軍人の一部に對する不滿の態度が窺はれるといふので又々軍人關係者は血脈を高めてゐる。

防空演習費一千圓が提案さ二讀會に入るや、議員は「根本議員の如きは『町當局が確固たる信念を演習に購入する防備面、そ有たないで提案した事は徒らに他のものを指して子供のらに町會を紛糾せしめた因念々來る二十五日頃晴の起玩具にたごへ、一千圓は高である、現在町長が欠勤中工事を擧げる、改修箇所は過ぎると反對、その他議員のためか町役場内には怠慢も平町が支出すべきものでの氣漲つてゐると聞く。町當局が支出すべきもの、將來のため緊湊一番の努力である」と強硬に主張し、酒を希望する」と嫌味たつた。井助役必死の防禦も効なく、漸やく議事を了した有様であつた。

防空演習費

一千圓内譯

井上議長は休議を宣する事二回、結局當局の哀訴によつて本年だけ之を認める事となつて第一讀會を終り第平町防空演習費左の如し

江名漁港擴張 二十五日起工式

五年後には完成

總工費八十五萬圓の大改修十萬圓の巨額に上るので地計劃を樹てた江名港はその元で喜んでゐる。

第二期工事を工費二十九萬圓今年度から五ヶ年繼續事業として着手する事となり、今來る二十五日頃晴の起工式を擧げる、改修箇所は東防波堤延長と西防波堤の新築工事、ケーソン四個湯本町、四倉町、平町方面日本鋼管會社職工原田利衛を沈下、水深三米位として、二百噸以下最低四十噸級の漁船二百艘を收容し得る設備を施し、更に全面的改修の促進運動に乗り出す事となつた。尙ほ該第一期工事が完成すれば従來年額八十萬圓の水揚げ高が一躍百五十

舗装工事

谷口通りの

平町谷口通りの舗装工事は從來使用の轉壓機が引下げに決定したので來月中目下福島で使用してゐる十噸のものを用ひして施行する事となり十七日午前九時から關係區長を招き地元負擔金二〇圓、△機砲音二〇ヶ其他を協議する。

平タクシーの貸切 列車に引き摺らる

久保町踏切の椿事

平町三丁目平タクシー(方運三)と戀仲となり同棲した平町遊藝六郎(二九)は十五が歌子は薄給の原田を嫌ひ日午前六時二十分頃好間村去月十日家出、原田は歌子へ客迎へに行くため貸切車を歸郷したものと思ひ三圓を運轉久保町踏切を横切を懐中に來縣、金に困つたらんとした際、折から踏切進行揚句時計商を専門に窃盜をして來た平發六時十五分發働いたものと自白した。

女給の色香に迷ひ

滿州勇士惡事

時計泥途に捕はる

好間村北白土部落座談會は十五日午後七時から開き郡農會青山技師、郡駐在吉成技手が臨席、農業經營改善計劃樹立に關して協議をなした。

免囚保護

標語入賞者

平自營會で募集した免囚保護の宣傳標語入賞者は左の如く決定した。

- 伊藤馨照 壹等十圓 愛と理解で明く仲はせ 河沼野澤町
- 伊藤馨照 貳等三圓 理解に勝る教 化なし 石城郡草野村
- 御城六〇 柳井方飯島弘 參等二圓宛 救へ刑余者 非常時日本 會津東山温泉山崎モヨ 愛護は更
- 生母 平町三丁目五〇四 三森道 〇勢はりませう 釋放者 岩瀬郡鏡石村鏡石酒造株式會社關根秀雄
- 佳 作 (記念品)
- 救へ刑余者我子の様に 會津東山温泉山崎とよ子
- 招け導け情けむな愛せ 石城郡平町古鍛冶町七金子千代吉
- 笑つて迎へ情で導け 石

十圓寄附

四倉町本町生れ平町田町運送業山本昇(三一)君は十二日四倉町で簡閱點呼をうけたが、その際在郷軍人分會長を通じて執行官大井川中佐に對し十圓を國防費に寄附した。

大望を 抱いた少年

石城郡内郷村電氣工夫沖太郎長男中村義雄(十八)は田舎で日雇業の手傳ひ等をしてゐたのでは何時迄待つとも立身が出来ぬと堅い決心で去る四日上京せんと無斷家出、四、五十錢の小遣錢きり持つてゐないので徒歩で東京に向つたが、途中道によい十日栃木縣黒磯町に辿り付いた時は飢と疲勞のため行倒れ黒磯警察署の保護を受け白河、郡山三春、小野新町と各警察署をリレー式に送られ十三日歸宅した。

蠅取結果

平町長橋町いなき新聞主催蠅取り大會観者者左の如し。

- 一等平町橋小野小賀坂
- 重助、二等南町清野きよ
- 同仲間町松島トシ子
- 新
- 久之濱北町 大浦 巡査
- 大浦 草野 巡査
- 草野 福島 巡査
- 福島 久之濱北町 巡査
- 星

御贈答洋品 御相談……
常に優良品を取揃へ、お好み通り優美に調製いたします
中野洋品店
平二・電五三

平自營會 評議員會

財團法人平自營會評議員會は十五日午前九時から平警察署に開き會長清田檢事、常任理事吉田刑務支所長の外理事、評議員、來賓五十餘名出席、福島から福島刑務所山本作造、互理常務理事等臨席、豫算、決算を諮つた後平自營會の附屬事業

八月十七日ヨリ……七日間
御中元 用品の大賣出し
仕着せ 全店清新たる夏の商品豊富絶好の特價品!!
御贈答に 御重寶な 商品券

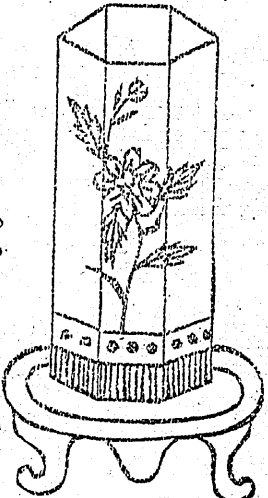
◇獨特のわづみめ品
結城縮 金七十銭 夏セル 金二百八十銭
越後上布 金七十八銭 最新柄パラマウツ友仙 金七十八銭
ジョゼット小紋 金四十五銭 芥尺モスリ 金四十五銭
香曲本染中形 金一圓五十銭 東京中形 金九十五銭
歌舞小紋 金三圓 銘仙男女向 金三圓五十銭
◇盆踊用に文化手拭と粹な伴天新發賣
いま流行の日本一手拭と粹な踊り半天を陳列致して御座へま
す是非御覽の上御用命下さい

▽雜貨洋品大廉賣
あらゆる雜貨洋品、タオル箱入、敷布箱入、など贈答品に適
當な御價段の品が豊富に取揃へて御座います
▽京呉服赤札附特賣
高級な西陣製品を思ひ切つた赤札、是非御覽の上御用命下さい

町平 三井呉服店
電話(三八)八番
(三八)四番

氷は會社!!!
量目正確 配達迅速
電話二二八・三一六

平製氷直賣部
小型花氷發賣



贈答用ニ好適ナ三本(一圓三十銭)券ノ
商品券御利用下さい

一本 五十銭
五時間ハ 保チマス
花臺一個 十銭

吸入用酸素度99%
モノサシ
ハカリ
マ ス

●秤ノ取締・錘糸・修覆致シマス
●寫眞機 關内藥局
材料一式 電話四〇番

和洋銅鐵金物問屋
諸橋久太郎
電話九九番

吉田眼科醫院
平町紺屋町(電話六八番)

吉田眼科醫院
福島縣平町
電話(營業部専用)一〇番
(一般用)二七番
板替、京一九七五番

夏の御飲み物類開始
アイスクリーム
アツキアイス
ミルクセーキ
別みつぶ豆
ソーダ水 色々
別氷あづき

平三警察署裏通り
魚清食堂
電話六三三番

理髮職人 至急入用
理髮徒弟
委細は御來談下さい
平警察署通り
理髮東京

腸胃 性病 専門
内科 胃腸病科 花柳病科 性病科
泌尿器病科 皮膚病科 肛門病科
院醫科性病胃腸村松
(番七〇一電)町南町平

海水浴は豊間へ!!!
浴場 白砂青松 一日の潮干狩
お家族連れも絶対安全
豊間 海水浴場 接近・遠浅・磯遊びに好
沼ノ内 海水浴場 沼ノ内辨財天 賽ノ河原(薄磯)
名勝 塩屋崎燈臺 大敷漁場
設備 (無料脱衣場) 娯樂の設備あり
貸室 (一疊堂園内外) 御紹介あれば 御便宜取計ひます
自動車料金
期日七月十五日ヨリ八月三十一日マテ特別割引
平……豊間片道三十銭(往復)四十五銭
平……薄磯・沼ノ内片道廿五銭(往復)四十銭

主催 豊間村青年團
後援 豊間村消防組
野崎自動車部 電話三四三・三四〇番
鈴木自動車部 電話二二七番

氷水
冷いおいしい
夏の飲物各種

アイスクリーム
アツキアイス
ミルクセーキ
ソーダ水
みつぶ豆
其他各種
出前迅速
御散歩には是非御出下さい
平町一丁目電話一四一番



平三警察署裏通り
魚清食堂
電話六三三番